

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2025年 5月 21日

香川県知事 殿

提出者

住 所 香川県三豊市詫間町詫間2112番地26

氏 名 香川日清食品株式会社

代表取締役社長 谷野悦史

電話番号 0875-83-7441



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

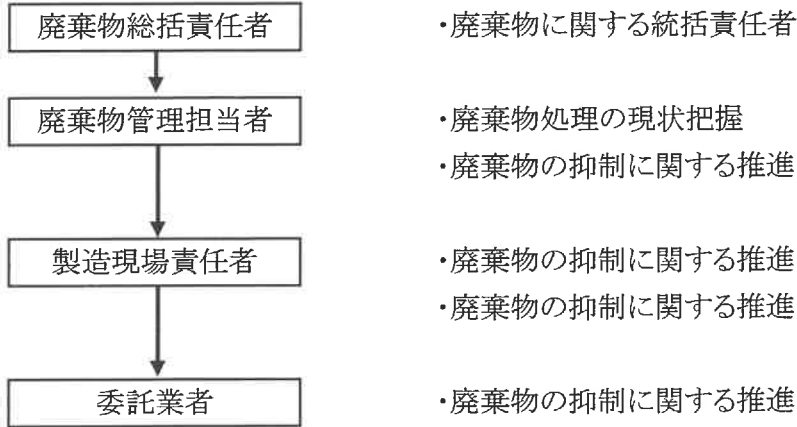
事業場の名称	香川日清食品株式会社
事業場の所在地	香川県三豊市詫間町詫間2112番地26
計画期間	2025年4月1日から2026年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	製造業
② 事業の規模	売上高:3,849,934千円
③ 従業員数	120名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度(令和6年度)実績】		単位:t					
産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック類	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		
排出量	952.85	223.16	73.57	0.45	0.05		
①現状	(これまでに実施した取組) 堆肥化处理していた動植物性残渣を、一部飼料化に分別 廃プラスチック類を焼却から一部再利用(固形燃料)						
【目標】		単位:t					
産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック類	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		
排出量	943.32	220.93	72.83	0.45	0.05		
②計画	(今後実施する予定の取組) 工程改善による廃棄物の抑制 生産工程での不適合品発生防止強化						

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 金属くずの有価物への分別 堆肥化处理していた動植物性残渣を、一部飼料化に分別 廃プラスチック類を焼却から一部再利用(固形燃料)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 継続実施

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度(令和6年度)実績】					単位:t	
産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック類	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず			
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0		
(これまでに実施した取組)								
		【目標】					単位:t	
産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック類	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず			
②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0			
(今後実施する予定の取組)								

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度(令和6年度)実績】					単位:t	
産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック類	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず			
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0		
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	756.21	0	0	0	0		
(これまでに実施した取組) 脱水による減量								
		【目標】					単位:t	
産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック類	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず			
②計画	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0		
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	748.65	0	0	0	0		
(今後実施する予定の取組) 継続実施								

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(令和6年度)実績】						単位:t	
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック類	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0		
(これまでに実施した取組)								
②計画	【目標】						単位:t	
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック類	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0		
(今後実施する予定の取組)								

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和6年度)実績】						単位:t	
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック類	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		
	全処理委託量	196.64	223.16	73.57	0.45	0.05		
	優良認定処理業者への処理委託量	30.07	223.16	73.57	0.45	0.05		
	再生利用業者への処理委託	179.68	223.16	64.22	0.45	0.05		
	認定熱回収業者への処理委託	0	0	0	0	0		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0		
(これまでに実施した取組)								

		【目標】					単位:t	
産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック類	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず			
全処理委託量	194.67	220.93	72.83	0.45	0.05			
優良認定処理業者への処理	29.77	220.93	72.83	0.45	0.05			
再生利用業者への処理委託	194.67	220.93	63.58	0.45	0.05			
認定熟回収業者への処理委託	0	0	0	0	0			
認定熟回収業者以外の熟回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0			
②計画								
(今後実施する予定の取組)								
※事務処理欄								

別紙1

④産業廃棄物の一連の処理の工程

